



# 度会町議会 だより

## 第1回定例会 平成31年3月6日～14日

- 広報委員**
- 委員長 若宮 淳也
  - 副委員長 溝口 周生
  - 委員 西井 仁司 岡村 広彦
  - 濱岡 裕之 牧 幸作

平成31年度一般会計予算3,572,497千円を議決しました。また、度会町介護保険特別会計予算1,017,083千円を議決しました。他予算関係9議案を可決し、条例関係5議案、その他3議案、人事案件1議案を可決・同意しました。加えて議員発議1件以上、計議案21件を可決・同意。

### 一般会計予算

○農林水産業費国庫補助金として林業振興費補助金に美しい森林づくり基盤整備交付金、農業振興費補助金に多面的機能支払交付金などを合わせて7,101千円を計上しました。

○農林水産業費県補助金の林業振興費補助金として、一之瀬川の流倒木撤去や度会小学校周辺の危険木伐採の財源として見込まれる、みえ森と緑の県民税市町交付金9,328千円計上しました。

○土木関係については、町道改良事業等に対する社会資本整備総合交付金や、町営住宅の城山住宅の家賃に補填される地域住宅交付金を合わせて22,930千円計上しました。

○地方バス路線維持対策費に、自主運営バスとして位置付けする役場から田口・注連指行き及び田間行き並びに1日2便の南中村行きの地方バス路線運行委託料、及び町営バス運行委託料など38,078千円を計上しています。

○完全給食を実施するため保育所給食調理提供業務委託料30,103千円を計上しています。

○議会費については、議会運営における関係経費67,510千円を計上しました。

### ◆平成31年度 度会町一般会計予算における債務負担行為に係る附帯決議

#### 附帯決議要旨

第7次総合計画策定支援業務委託、及び、福祉総合計画策定支援業務委託を新規2か年の債務負担行為とする案が示されたが、予算執行については、新

体制が整うまで留保されたい。

### 度会町介護保険特別会計予算

介護保険サービス利用の増加などから、歳入歳出予算の総額を前年度比40,654千円増の1,017,083千円としました。

### ◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員として現在就任中の木本恵子氏の任期が、本年6月末をもって満了することから、引き続き木本恵子氏を委員として推薦したいので、議会の意見を求めました。

#### 議員発議

度会町議会会議規則の一部を改正する規則についてIT化が進む社会情勢を勘案し、議場に入る際の携行品について写真機、録音機を認め、定例会の会議録をHPにより広く一般に公開することを明記しました。

### 予算決算常任委員会

- 委員長 岡村 広彦 副委員長 若宮 淳也
- 委員 議員長を除くほか全議員

### 平成31年度一般会計予算…審議内容

#### 総務課関係

- 選挙公報の発刊について、各家庭への配布はどうするか?…登喜三雄
- 国の定める財務諸表の公開について、平成29年度の成果についての説明は?…登喜三雄

#### 防災環境課関係

- 地方バス路線維持対策費の前年比増の原因は?…登喜三雄
- 東日本大震災の発災後のセシウムを測る測定器の購入後の活用は?…登喜三雄
- まちづくり推進課関係
- 債務負担行為について執行は新体制が整ってからにすべきではないのか?…登喜三雄



#### 福祉保健課関係

- 社会福祉協議会の補助金について、ここ数年の増減の推移を問う。…登喜三雄

#### 産業振興課関係

- 公園の管理について、安全対策の一環として作業員にヘルメットやメガネを着用させるべきではないか。…福井秀治
- 麻加江・小萩線について、風力発電業者は道路の復旧はどこまでしてくれるのか?…登喜三雄



- 風力発電の6月完成により麻加江・小萩線が一般通行可能になる中で登山道の確保やトイレの復旧はどうなっているのか?…登喜三雄

#### 建設課関係

- 骨格予算を道路維持費、町道新設改良費などで肉付けをした場合の1年間の予算をあとどれくらいと考えているのか?…登喜三雄

#### 教育委員会関係

- 複合型スポーツ補助金の減額の理由を問う。…舟瀬勝
- 度会町史について、編纂・更新などの手は加えられているのか?…登喜三雄



#### 住民生活課関係

- 児童福祉施設費の財源内訳について、今後、保護者負担はどうなっていくのか?…登喜三雄
- 福祉医療費の障害関係について、65歳以降と一般の線引きはどうなっているのか?…木本タエ子
- 臨時保育士の募集状況と雇用体系は?…木本タエ子
- 平成30年度から子ども子育て支援事業計画の策定について委託料が発生しているが、平成30年度の成果と31年度の内容、加えてトータルの計画はどうなっているのか?…登喜三雄

#### 一般質問(要約)

##### 登喜三雄

- 水田と樹園地の今後の土地利用  
水田樹園地とも景観創造用地、商工・サービス産業用地等への転換が必要になっていくものと思われる。このままの農業・農地政策で良いのか、未来志向を訪ねる。

##### 町長答弁

町単独事業で樹園地の対策として、抜根に対する補助金を新設させていただき、活用をしていただいておりますが、町行政と共に、地域の方々の中からリーダーを擁することが、急務であると考えます。今後の担い手の問題、土地利用について、話し合いの場を設け、今後も農協普及センター等とも情報交換を行いながら、振興作物の提案をし、高収益作物へ転換していくことで収益化を図り、農地の有効活用につけていただきたいと思います。

##### ② 県道の冠水が救命・消防活動を遮断する。注意看板の設置に頼るだけか、また大規模な震災時を想定した防災ボランティアセンターの設置と運営方法

- 両県道の冠水時、救急車と消防自動車はどのようにして救命・消火活動を行うのか、自衛的な動線計画を問う。
- 大規模な震災時を想定した防災ボランティアセンターの設置と運用方法を問う。

##### 町長答弁

現在、県では、宮川の洪水浸水想定区域図の作成が進められており、完成後は、町防災マップの更新を予定しています。また、冠水区域への注意喚起として、照明や回転灯についても検討しています。

出動の際には、迂回路等を活用する出動体制をとっていただいています。また、道路縦断高上げ等、県への要望は継続してまいります。県と協力し、今後対策を進めてまいります。

防災ボランティアセンターの設置については、行政、社会福祉協議会、各災害支援団体が連携して、ボランティアの受入れ体制を整えるよう考えています。当町では大災害の経験はなく、十分なノウハウがないため、みえ災害ボランティア支援センターの支援を受けることとなります。自力での運営が可能となるよう、社会福祉協議会が、町内ボランティア団体等を対象に、研修会を開催し、学んでいただいております。拠点については、社会福祉協議会を選定していますが、被害等状況に応じて施設を変更するなど、臨機応変な対応を取っていきます。

##### ③ 人口減少社会における本町の進むべき道筋とコンパクトなまちづくり

人口減少社会における本町の進むべき道筋とコンパクトなまちづくり

● 買い物難民、医療難民、通学難民対策に有効な集落の足をどのように確保するのか。

● コンパクトな町づくりが必要となる中で、中心地に欠けるものは何か。多機能ホールの建設は必要なのか。

● 県道度会玉城線・岩坂峠のトンネル化が「ひと・もの・かね」の移動を容易にし、度会広域圏の「光の道」となる。34集落の持続可能な道筋とコンパクトなまちづくりへ展望を尋ねる。

町長答弁

● 町営自主運行(コミュニティバス)については、継続的な検討課題となっています。今後、新しい体制の下で、この難問題が解決することを同時に望んでいます。

● 多機能的なホール建設につきましては、次の新しい政権体制下の中で、その実現化云々は、検討して取り組んで頂ければと考えます。

● トンネル構想は、県で確認したところ、何ら進展がないままでしたので政策を転換し、玉城町と県へお願いし、現在の岩坂峠の道路改良工事の実施に踏み切りました。継続事業として、今後も進捗していきたいと考えております。

舟瀬勝

① 学校のグラウンド補修について

小中学校のグラウンド改修が行われ5年が過ぎ、補修の時期が来たように思います。

小学校では、トラックを中心に全体が硬く目詰まりしています。また中学校グラウンドは野球、ソフトボールのダイヤモンド周辺、陸上のトラック面が固く目詰まりし、雨水が浸透しなくなり、水溜りができるようになりました。よって小学校・中学校のグラウンド改修が必要であり、教育委員会の見解を聞かせてください。

教育長答弁

小学校、中学校と、ほぼ同時に完成しました学校のグラウンド改修からちょうど5年が経過いたしました。学校においては、使用後レーキやブラシを使った整備はほぼ毎日行い、常時平面性を保つメンテナンスをしております。簡単な工事は、重機による表面処理掘り起しなどの表面処理で10年から20年に1度実施が一般的です。学校の樹木の老木化の課題も考慮して、現在の状況・状態の把握を行いたいと思います。専門業者によるアドバイスもいただきながらより良いグラウンドの維持管理に努めてまいります。

福井秀治

① 認知症について

認知症の増加とともに、患者本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける社会を目指す理念のもと本人とその家族が早期に診断、対応支援を受けられるよう周知充実に努め、発症段階で適切な治療をすれば症状を抑えたり遅らせたりできる。早期対応に結びつく支援体制を築くことが重要であります。地域で暮らし続けるには地域住民の理解が不可欠であり、患者の尊厳を保ちながらさりげなく支え、認知症の知識の普及も急務である。町の取り組みの現状と今後をお聞きいたします。

町長答弁

県内でもいち早く認知症初期集中支援チームを設置し、支援にあたることも今後も、度会町介護保険事業計画に基づき、事業を進めるとともに、皆様には「気づいたら一人で悩まず、すぐ相談」をキャッチフレーズに、早期に地域包括支援センター等に相談していただくこと、また、専門医による診断を早期に受けること、また、周囲の方々のさりげない支援等、これまで以上に周知を図る必要を感じております。

② 祭りの存続について

少子高齢化のなか、人口減少による後継者不足により、伝統の祭りが危機に瀕している。民俗芸能の後継者不足は全国的な課題でもあり、特に過疎地域においては深刻であります。何百年の歴史を持つ祭りと神事が中止、休止に追いやられている事態が増えております。町の貴重な文化的財産でもある「かんこ踊り」や「お頭神事」その他各地域にも立派な祭りが残っております。これらがいつまでも存続できるように、その地域に任せるだけではなく、町としても先を見据えた支援に取り組むべきと考えますが、お考えを伺いたい。

教育長答弁

町の「無形民俗文化財」は、県指定2件(棚橋のお頭神事、一之瀬の獅子神楽)、町指定1件(麻加江のかんこ踊り)となっております。「指定文化財保存・活用事業」として1指定当たり3万5千円、さらに国・県・町指定の文化財の修理、整備及び再生等を補助する「指定文化財保護事業」として1指定当50万円を限度として補助も行ってまいります。人口減少に伴う保存継承のために助成金の継続に努めるとともに、各地区の抱える現状の把握のための相談に努めてまいりたいと思います。

若宮淳也

① 公立高校の入試日程について

現在、三重県立高校入試は前期と後期に分かれて

実施されていますが、前期と後期の選択や、私立高校の入試なども含めて考えた場合、受験生と親にとつて、肉体的にも精神的にも大きなストレスとなつていく。また、学校現場の負担も大きく、改善していく必要があるのではないかと。このような中、前期後期の試験を廃止して、一本化へ見直す県も出ています。

特に、後期試験は受験生が度会中を卒業してから実施されるので、受験生の心理的なケアや可否の後の相談等、十分に対応できるだけの時間がありませんが、高校に入学するまでの準備や、子どもが心の整理ができないまま高校に入学しなければならぬといったことも指摘されています。こういった理由から町の公立高校の入試の在り方に対して検討し、県の教育委員会等へ働きかけを行う必要もあると考えるが、教育長のお考えやお気持ちをお伺いします。

教育長答弁

具体的には、前期選抜が1月下旬願書受付、2月8日前後受験、後期が2月下旬願書受付、3月10日頃受験となっております。

県立高校の入試制度は県教育委員会の所管となっておりますので、中学校は、現制度の中で、生徒のよりよい進路につながるよう最善の努力を図っていくという立場であることをご理解いただきたいと思います。年度内、いわゆる3月31日までは在籍生徒でありますので、進路に関わるサポートは卒業後も変わりはないことをご理解願います。

② 町長の勇退に当たり、これまでの取り組みと成果について

町長は、三期にわたり町政を担ってこられました。この三期12年間に掲げた公約をどのように実行し、その成果についてどのように総括されているのかお聞きしたい。

町長答弁

公約については、短期、中期、長期と自分の中で選別し、大小にかかわらず、即対応の可能な施策を短期、3、4年間のものを中期、数年以上かかるものを長期として位置づけ、「わかりやすい政治」をモットーに、「やらないよりまずやってみる」、住民の皆さま方と共に、町政の諸施策を進めていくことの思いから、「ふれあいトーク」を実施し、各集落を回り住民の皆さま方の意見をお聞きし、住民の代表として、リーダーシップを取っていききたいとの考えで、スタートしました。しかし、若い方々の関心を引くことは、この12年間で、あまり高めることができず、また、若い方々の、町外流出を残念ながら食い止めることができませんでした。

以上のような姿勢で私なりに努めてまいりました。公約の実行とその成果については、一言で申し上げて、あと3か月の任期ですので、あまり詳細なことは、回答できませんが、羅列して雑駁ではありますが、ご回答させていただきます。

【政策評価の詳細は、紙面の都合上省略します】

自己の成果については、定例会の冒頭で申し上げましたが成就できた事業施策より、成就できなかった事業施策の方が多いと、認識しています。次の新体制の下で、私の成就できなかった施策等も含めて新しい息吹を当町に吹き込んで頂き、温故知新の精神で、次の当町の新しい時代へとつないていただくことを、強く願望いたします。12年間、お世話になり、ありがとうございました。

第1回度会町議会臨時会 平成31年3月20日

○平成30年度林道注連指西線災害復旧工事における工事請負変更契約の締結につき、議決しました。変更後の契約金額は189,536,760千円となりました。

議会の記録：概況(平成31年2月～4月)

- 2月 14日―わたり老人福祉施設組合第1回定例会、18日―議員懇談会、19日―例月出納検査、22日―議会運営委員会・議会広報特別委員会
- 3月 1日―南伊勢高校度会校舎活性化協議会第14回協議会、6日―議員懇談会、8日―議会改革特別委員会・議会運営委員会、14日―議会改革特別委員会・議員懇談会、19日―例月出納検査、27日―南伊勢高校校舎活性化協議会
- 4月 11日―議会広報特別委員会、18日―例月出納検査、26日―議員懇談会

視察・研修

★3月8日 林道注連指西線、棚橋地内急傾斜地、美化センター視察

参加式典等

- 3月1日 県立南伊勢高校卒業式
- 3月7日 度会中学校卒業証書授与式
- 3月15日 度会小学校卒業証書授与式
- 3月28日 宮里パー度会ソーラーパーク起工式
- 3月31日 第21回宮里パー度会パーク春まつり
- 4月6日 度会小学校入学式
- 4月8日 度会中学校入学式・県立南伊勢高校入学式

